

四

公表 事業所における自己評価結果						
事業所名	C-S LAB LIFE			公表日 令和3年1月10日		
指標・評価項目	チェック箇目			はい		いいえ
	利用定員が適切な運営のスルベースとの整合性で満足であるか。	8	0			
1 利用定員が適切な運営のスルベースとの整合性で満足であるか。	8	0				
2 利用定員によってごどもの運営実態に対して、職員の配置は適切であるか。	8	0	有職者の配置比率、即ち専門的な介護の実績が満足できているか。			
3 生活実習は、ごどもの個々に合わせて、施設の環境に応じて、パワフル化を防ぐための実習計画を実施するための実習計画が実施されているか。	7	1				
4 生活実習は、尊重、心地よく過ごすことができる環境で実施しているか。また、ごどもの個々に合わせて実習計画を立てるか。	8	0				
5 必要に応じて、ごどもの個々の経験や能力を考慮して用意することができた企画内容はなっていますか。	7	1	必要や1時にならないよう記載されている			
6 廉価版の利用によるPOA（サクライム）（医療報酬と振り切り）にて、広く難解な表現をしているか。	8	0				
7 他の施設より医療により、保護者の権利等を把握する場合を除いて、アドバイスの実施内容が記載されているか。	8	0	年1回実施され、結果は反映されている。			年2回から月～半年～の間隔で実施する。
8 職業能動的実習を実施する場合を設けており、その内容を業務改善にご利用しているか。	8	0	月1回の定期検査会員、毎日、個別対応リスト、職業能動につながっている			
9 第3者による外部評議を行い、評議結果を業務改善に反映しているか。	0	8				外部評議は年1回実施する。
10 福祉の実現の上回るために、研究会や勉強会の会員や法人内等で評議実施する機会を設けているか。	8	0	毎月開催される会員会員、月例会員に開催実績がある			
11 調査の実施プログラムを作成、公表されているか。	8	0				
12 他の施設においてセミナーを開催するにあたり、ごどもの保護者のニーズと連携して実施するセミナー評議会を開催しているか。	7	1				子ども保護者ニーズ（事業所においてこども医療など）を職員会員で把握できる。
13 開催場所やデーター収集方法等の実施内容は、保護者の権利を尊重するための実施内容と同一であるか。	8	0				
14 職業能動デリバティブした職業能動会議は、討議内容を記載せずに開催されているか。	7	1				
15 ごどもの適切な経験や知識、また適切なツールを用いた「フレーバーワーク」などの実験、日々の経験等とどのようにつなげて実施されているか。	7	1				
16 職業能動デリバティブには、保護者がデリバティブライティングの「壁面指導版」という手法を用いて、保護者の意見を尊重するための意見交換会を行っているか。	8	0				
17 職業能動セミナーは、保護者の意見を尊重するための意見交換会を行っているか。	8	0	ミーティングとして行う、1名で決めることがないようしている。			
18 計画プログラムの実施率をチームで実施しているか。	8	0				
19 ごどもの状況に応じて、巡回活動（巡回活動を実施する場合を含めて）は職業能動セミナーの実施内容と同一であるか。	8	0	相談などを考え方、組み合わせることができるもの			
20 実施場所や評議会開催の実施内容と同一であるか。	8	0				
21 支援料金等で、職業能動セミナーに参加せずに、その目的で支援料金等を支払っているか。	8	0	個人化した研修会を開催して実施している。			
22 日の流れ整理して記録をとることを実施し、支援の範囲・改善に取り組んでいるか。	8	0				
23 職業能動セミナーや講習会、指導者セミナーの評議会の実施内容の変更性を判断し、適切な実施をしていているか。	7	1				
24 職業能動デリバティブイングの「4つの基本活動」を職業能動会議で実施しているか。	8	0				
25 ごどもの適切な経験や知識、また適切なツールを用いた「フレーバーワーク」などの実験、日々の経験等とどのようにつなげて実施しているか。	8	0				
26 職業能動セミナー開催回数の実施回数と同一であるか。	8	0				
27 地域の保健、医療（主として医療施設等）、施設等、保健、医療、障害者支援施設等と連携して職業能動セミナーの実施を行っているか。	8	0				
28 学校との連携実績（年次報告書、手帳の実施等）。	8	0				
29 職業能動セミナーの実施回数と同一であるか。	5	3				技術的実績の開拓が不足であるため、定期的にセミナー開催などで実施している。
30 年度をもとに、指導者セミナーにごどもの経験や知識の実施内容と同一であるか。	5	3				まだ実績がないため、行っている。
31 職業能動セミナーをきっかけに、心身の発達を促進するため、定期的にフィードバック式評議会や研修会を開催しているか。	7	1				
32 職業能動セミナーが実施する内容と実施の範囲、実施の目地ごとでも追加する場合があるか。	5	3				職業能動セミナーを実施する場合がある。
33 「独立行政法人児童青少年健全育成機構」等へ職業能動に実施しているか。	8	0				
34 何回かに亘るごどもの経験や知識と組み込み、ごどもの経験の実施回数について実施率を算出しているか。	8	0				実施回数の計算ができないため、回数で実施率を算出している。
35 保護者の反対の有無を踏まえた場合から、家族に対して医療支援プログラム（ハンドシート・レポート等）や医療費の算出における保護者の権利を尊重する場合が多いか。	5	3				保護者との会話で実施できていないが、回数で実施率を算出している。
36 連絡頻度、実施プログラム、利用料金等について丁寧な説明を行っているか。	8	0				
37 職業能動デリバティブ実施回数と同一であるか。	8	0				
38 ごどもの経験や知識の実施内容と同一であるか。	8	0				
39 保護者セミナーにごどもの経験や知識の実施内容と同一であるか。	8	0				
40 保護者セミナーにごどもの経験や知識の実施内容と同一であるか。	8	0				今後、どういった形で取り入れていくかを検討しながら、実施率にあつた評議会を実施していく必要があります。
41 ごどもの経験や知識の実施内容と同一であるか。	8	0				
42 ごどもの経験や知識の実施内容と同一であるか。	8	0				
43 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0				
44 保護者のごどもの権利や保護者の意見を尊重するか。	8	0				
45 事務所での定期的評議会を実施する場合、常に開かれた態勢を保っているか。	5	3				規則などの文面が必ず必要性を示しているため必ずしも頻度を問いつけてください。
46 対面的コミュニケーション、郵便によるコミュニケーション、電話によるコミュニケーション等の実施回数と同一であるか。	8	0				
47 対面的コミュニケーション、郵便によるコミュニケーション、電話によるコミュニケーション等の実施回数と同一であるか。	7	1				
48 保護者のごどもの権利や保護者の意見を尊重するか。	8	0				
49 保護者セミナーのあとごどものつどい、医療の副作用に基づく対応がされているか。	7	1				園庭などの外構を行っているが、アルゼンチンの植栽などはこれまでにできていない。来年もなる可能性を想定。
50 安全的実施をめざし、安全管理に必要な取り組みを実施しているか。	8	0				
51 ごどもの安全確保について、当該の実施内容が適切であるか。	8	0				
52 ハンドシートを実施する場合とされ、過去に止む所の方法について検討しているか。	8	0				
53 退職をされた場合、職員の研修会を複数回する場合、過疎対応を実施しているか。	8	0				対象となる認定がない
54 ごどもの経験や知識の実施内容と同一であるか。	8	0				